

国会議員活動評価「三ツ星」獲得

NPO 法人「万年野党」(田原総一朗会長、宮内義彦理事長)が毎年発表している「国会質問王ランキング」。第190回国会(本年の通常国会)版にて、落合貴之は、一年生議員ながら、最高位「三ツ星」の評価を獲得しました。これからも有権者・納税者の声を国会へ届けます。



▶議員立法も8本提出

「安倍路線」からの転換

✓ 安倍安保法制の廃止

- 立憲主義の回復
- 「個別的」自衛権のあり方は別途議論

✓ 原発から自然エネルギーへ

- 太陽光、風力、地熱、バイオマスなど
新しいエネルギー産業で経済成長をけん引!

✓ 政官業の癒着構造を正す

- 企業団体献金の禁止
- 増税の前に税金の無駄使いの見直し徹底
- 地域のことは地域で(地方分権の徹底)



利権政治と戦う!

この夏の参議院選挙を経て、衆議院・参議院共に、与党が議席の3分の2を占めることとなり、どんな中身の



法案でも多数決をすれば通ってしまうだけでなく、憲法改正の手続きも進めることができるようになりました。3分の1以下しかいない野党の国会議員は、日本の政治が間違った方向に進まないよう、より力を発揮しなくてはなりません。

日本経済を見てみると、20代30代の半分以上が非正規雇用。子どもの6人に1人が貧困家庭で生活して

います。税金の使い方を抜本的に見直さなければなりません。有力政治家を応援する特定の利権のためにばかり使われてきた税金は、子どもの教育のための予算に配分し直すなどし、やる気のある誰もが挑戦できる社会を再構築しなくてはなりません。

また、与党自民党の作成している憲法改正草案は、国民主権、基本的人権の尊重、平和主義といった、今までの日本を支えてきた大原則をも骨抜きにしてしまうような内容です。最終的に憲法改正は、国民投票によって決します。

憲法はどうあるべきか、今後もみなさまと議論していければと考えています。



世襲やタレントばかりの非常識な政治の世界を打ち破る!

落合貴之は、特定の利権を代弁するのではなく、真の国民の代表を目指し、企業団体献金を受け取らず、みなさまのボランティアとカンパ(個人献金)に支えられて活動しております。私の活動をボランティアで支えてくださる方、個人献金で支えてくださる方、是非、事務所までご連絡をお待ちしております。